

平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	臨床研修修了者アンケート調査費		担当部局庁	医政局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成22年度～		担当課室	医事課		課長:北澤 潤		
会計区分	一般会計		政策・施策名	I-2-2 医療従事者の資質の向上を図ること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	平成23年3月24日医政発0324第2号「医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令の施行について」第4				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	医師臨床研修を修了する医師からの、各自が経験した臨床研修のプログラム、進路希望、希望勤務地等の情報をアンケート調査により収集し、へき地や離島、産科・小児科等の診療科への医師の誘導策を検討する材料とするとともに、臨床研修制度の評価及び継続的な見直しの検討の材料とするもの							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	毎年3月末までに臨床研修を修了する全ての医師にアンケート調査を実施							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	3	2	2	2	2	
	執行額	1	1	2				
	執行率(%)	33.3%	50.0%	100.0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	アンケート回収率	%		62.6	78.1	67.4	-	
		達成度	%	-	-	-		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	調査客体数	客体		14,724 (-)	8,968 (-)	7,506 (-)	- ()	
単位当たりコスト		401円/枚		算出根拠	24年度予算額/アンケート等回収枚数			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	庁費	2	2	-				
	計	2	2					

事業所管部局による点検					
項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	医師臨床研修を修了する医師から収集したアンケートにより、臨床研修制度の評価及び見直しの検討材料等とするためのものであり、臨床研修の質の向上に資する重要な事業である。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	医師臨床研修は医師法の改正における附帯決議において、国が実施すべき事業とされており、医師臨床研修制度の見直しについても引き続き国が実施すべき事業である。	
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		—	医師臨床研修を修了する医師から収集したアンケートにより、臨床研修制度の評価及び見直しの検討材料等とするためのものであり、臨床研修の質の向上に資する優先度の高い事業である。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		×	少額随意契約	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○	経費削減に努めており、受益者との負担関係は妥当である。	
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○	合理的でかつ必要な経費に限られているため、単位当たりのコスト水準は妥当である。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—	—	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	必要最低限の経費のみの予算計上としている	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—	—	
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	毎年複数社から見積をとり、より低価格で実施するよう努めている	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	アンケートの回収率の向上を目標とし、対前年度比で向上している	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	アンケート調査の結果は、次期制度見直(27年度研修から適用予定)にかかる検討の材料として活用している	
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—	—	
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
	—	—	—		
点検結果	<p>本調査は、医師臨床研修を修了する医師に対して、各自が実際に経験した臨床研修プログラム、希望する進路、勤務地、条件や出身地、出身大学等の情報を求めることによって、へき地や離島、産科・小児科等への医師の誘導策を検討する材料とするものであり、継続的な統計が必要である(統計報告調整法第4条第1項の規定に基づく総務省の承認統計である。)</p> <p>より少ない予算で同等以上の成果を引き出すため、毎年複数社から見積をとり、より低価格で実施するようになっている。</p>				
	外部有識者の所見				
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
現状通り	臨床研修修了者アンケート調査費については、医師臨床研修を修了する医師から収集したアンケートにより、臨床研修制度の評価及び見直しの検討材料等とするためのものであり、必要性や執行の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めるべき。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状通り	—				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年	—	平成23年	0847	平成24年	735

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

厚生労働省
2百万円

〔医師臨床研修を修了する医師からアンケート調査を行い、医師の誘導策を検討する材料とするとともに、臨床研修制度の評価及び継続的な見直しの検討の材料とするもの〕



【随意契約】

A. 株式会社メディウエル
2百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.株式会社メディウエル			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	アンケートデータ入力、集計業務	2			
計		2	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)メディウエル	臨床研修修了者アンケートデータ入力、集計業務	2	随意契約	